

「妙高市民の心」 取組事例

最優秀賞

◇妙高高原のママサークル「あのね café」

あのね café

<活動の概要>

妙高高原の子育て広場に集まっていたママたちで結成されたママサークルです。

「あのね、あのね」と子育ての悩みや日常の出来事を話していたのが、このサークルが結成された由来です。

結成当時は、未就園児をもつママたちも多くいましたが、最近は、子育てと仕事を両立しているママたちも多いので、活動の時間は減ってきています。その中でも、「地域全体で子育てがしたい」というあのね café の理念を大切に、「こどもまつり」や「雪遊び」などの大きな行事に力を入れています。

<活動の特色>

妙高市全体で子どもが少なくなっている中で、妙高高原のママたちだけでなく、他地域のママたちにも声をかけ、市内全体のサークルになってきています。地域全体で子どもを育てたいという理念のもと、子ども目線にたちながらさまざまな活動を考へて実行しています。

妙高高原の自然を活かし、子どもたちが生き生きと伸び伸び成長できるように、さまざまな活動を展開しています。

<活動の成果>

「地域全体で子育てがしたい」という理念のもと、「こどもまつり」は、あくまでも子どもが主役であることを基本に、地域の民謡愛好会の皆さんと盆踊りを実施し、地元の事業所やキッチンカーが出店、お祭りを開催しています。



クリスマス会



こどもまつり

優秀賞

◇私たちは『妙高市民の心』推進事業所です。3社共同企画

株式会社上越無線
ヤマト運輸株式会社妙高営業所
株式会社ダイナム新井店

<活動の概要>

(株)上越無線、ヤマト運輸(株)妙高営業所、(株)ダイナム新井店は共に妙高市民の心推進事業所であり、R292号線沿線にある企業です。秋の『ALL妙高』あいさつ運動、クリーンアップ運動を共同で実施しました。

<活動の特色>

企業個別に実施していた秋の『ALL妙高』あいさつ運動×交通安全運動タイアップ、クリーンアップ運動を3社合同で実施しました。

<活動の成果>

3社共同で実施することが有難く、妙高市生涯学習課様の視察、地元新聞での紹介がありました。3社共同で、今後も引き続き大きく活動を実施していきます。そして実際にクリーン活動をして、細かいゴミが落ちていたことも驚きました。企業個別で実施するよりも人数が多くインパクトが大きく、活動の認知度と価値の向上に寄与できたと考えます。



↑ 秋の『ALL 妙高』あいさつ運動×交通安全運動タイアップの様子



↑ 秋の『ALL 妙高』クリーンアップ運動の様子

優秀賞

◇地域の集いの場「末広カフェ」

末広カフェ

<活動の概要>

末広町の食生活改善推進委員や健康づくり協議員など4名で「末広カフェ」をオープンしました。

とにかく料理が好きな4人が、「まとまって地域で何か出来ないか」そんな思いから町内会長や役員さんと話し合いを重ね、たどり着いた共通の想い「食は人を結ぶ」をモットーに、町内で“カフェ”を開催することに決定しました。また、町内会館の隣にある、荒廃農地を活用した末広農園では、各家庭で余った野菜の苗を植えました。育てた野菜は、末広カフェで活用しSDGsも推進しました。

<活動の特色>

子どもから高齢者までが集う地域の居場所として、地域住民の憩いの場になっています。年間24回の活動では、季節の行事に合わせたイベントも実施しており、春には小学校の新1年生になる子どもたちに入學祝としてピザをプレゼントしています。また、クリスマスには、親子で一緒にクリスマスケーキを作ります。認知症予防のアロマオイルづくりやゴミ捨ての勉強会など、手作りのケーキやお菓子を食べながら、地域の集いを開催しているのも末広カフェの特徴です。

<活動の成果>

コロナ禍でなかなか地域行事が行われない中でも、感染対策を徹底しながら活動を実施してきました。末広カフェを実施する中で、地域の見守りや健康観察、世代間交流などにもつながりました。特に、高齢者にとって、こうした子どもから高齢者まで世代を超えた地域交流の場をつくることは、心身ともに健康で過ごすために重要な活動と考えています。子どもたちからも、「この地域に住んでよかった」という声を聞くことができたことが、驚きであり、子どもから高齢者までが住みやすい地域を作ることができていると実感しています。



親子ピザづくり



ランチ会